公開日　2026 年 11 月 06 日

株式会社コンテック

クラウドサービスにおける PHP の脆弱性について

■概要

The PHP Group から、PHP における 2 件の脆弱性（CVE-2026-109618、CVE-2026-109619）が公開されました。これらの脆弱性が悪用された場合、認証されていない遠隔の第三者により、対象システム上で任意のコードを実行される可能性があります。
当社で調査した結果、以下のクラウドサービスが本脆弱性の影響を受けることを確認しました。対象サービスについては、当社にてクラウド側の対策を実施済みです。お客様による対応は不要です。

対象製品名一覧

①	高齢者見守りサービス	あなたの安心、あなたの安心プロ
②	遠隔監視システム	FacilityView

該当製品①

サービス区分　：高齢者見守りサービス
サービス名　　：あなたの安心、あなたの安心プロ

・判明した脆弱性と脆弱性がもたらす脅威

① CVE-2026-109618：「PHP のメモリ不足時の処理に起因する脆弱性」…CWE-416
認証されていない遠隔の第三者により、任意のコードを実行される可能性があります。
CVSS:4.0/AV:N/AC:H/AT:P/PR:N/UI:N/VC:H/VI:H/VA:H/SC:N/SI:N/SA:N
基本値：9.2（The PHP Group の公表）

② CVE-2026-109619：「PHP の解放済みメモリに関連する内部状態の処理に起因する脆弱性」…CWE-416
認証されていない遠隔の第三者により、任意のコードを実行される可能性があります。
CVSS:4.0/AV:N/AC:H/AT:P/PR:N/UI:N/VC:H/VI:H/VA:H/SC:N/SI:N/SA:N
基本値：9.2（The PHP Group の公表）

・対策方法

当社にて 2026 年 10 月 23 日にクラウド側の対応を実施済みです。お客様による対応は不要です。

・回避策

クラウド側の対策は完了しているため、お客様による回避策の実施は不要です。

該当製品②

サービス区分　：遠隔監視システム
サービス名　　：FacilityView

・判明した脆弱性と脆弱性がもたらす脅威

① CVE-2026-109618：「PHP のメモリ不足時の処理に起因する脆弱性」…CWE-416
認証されていない遠隔の第三者により、任意のコードを実行される可能性があります。
CVSS:4.0/AV:N/AC:H/AT:P/PR:N/UI:N/VC:H/VI:H/VA:H/SC:N/SI:N/SA:N
基本値：9.2（The PHP Group の公表）

② CVE-2026-109619：「PHP の解放済みメモリに関連する内部状態の処理に起因する脆弱性」…CWE-416
認証されていない遠隔の第三者により、任意のコードを実行される可能性があります。
CVSS:4.0/AV:N/AC:H/AT:P/PR:N/UI:N/VC:H/VI:H/VA:H/SC:N/SI:N/SA:N
基本値：9.2（The PHP Group の公表）

・対策方法

当社にて 2026 年 10 月 22 日にクラウド側の対応を実施済みです。お客様による対応は不要です。

・回避策

クラウド側の対策は完了しているため、お客様による回避策の実施は不要です。

■関連情報

・The PHP Group
https://www.php.net/archive/2026.php#2026-10-21-5
・JVNVU#99905564
https://jvn.jp/vu/JVNVU99905564/

■お問い合わせ先

テクニカルサポートセンター
https://www.contec.com/jp/tsc/

■改訂履歴

・2026 年 11 月 06 日　　初版